

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

兵庫県神戸市 三宮第2駐車場

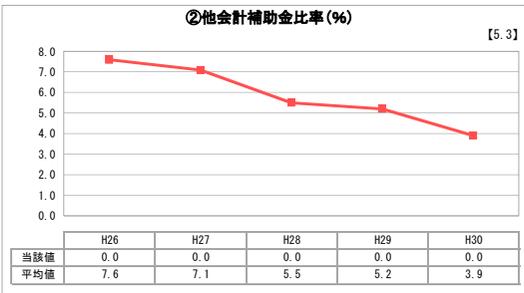
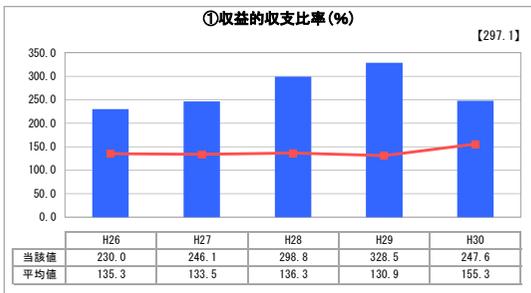
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	45	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
公共施設	無	19,348
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
550	400	代行制

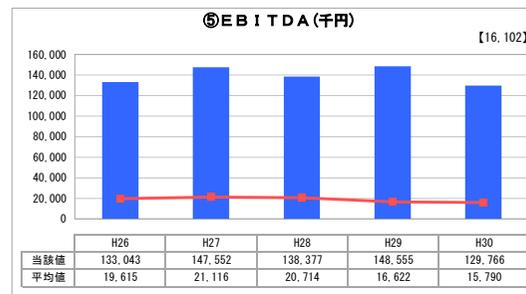
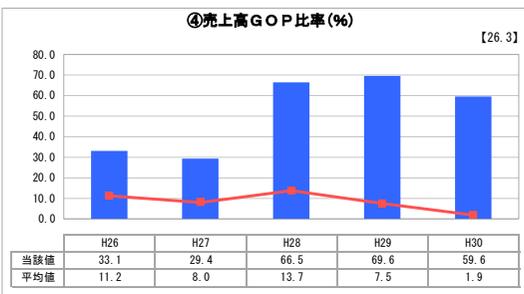
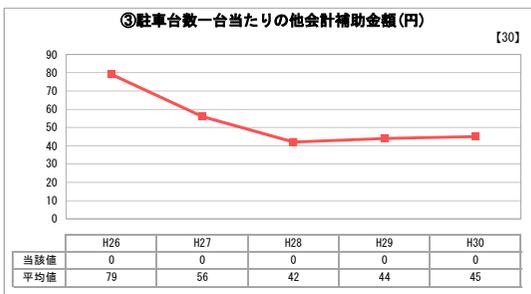
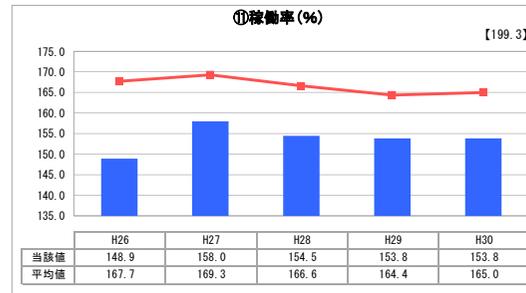
**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 平成30年度全国平均

## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

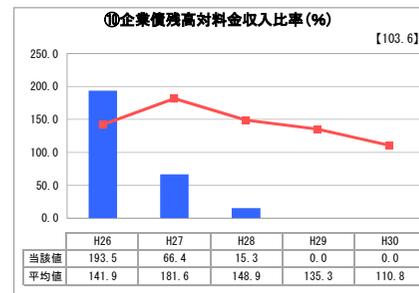


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

197,244



## 分析欄

### 1. 収益等の状況について

①収益的収支比率について、直近5年間は200%を超えており、また④売上高GOP比率や⑤EBITDAについても類似施設平均値を上回っていることから健全な経営状態といえる。市街地中心部に立地し、平日のビジネス利用や休日の買い物・観光等の需要が安定的に見込まれることが要因である。

### 2. 資産等の状況について

⑩企業債残高対料金収入比率は平成29年度より0となっている。⑧設備投資見込額は他の駐車場と比較して、平均的であるが、引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に行っていく。

### 3. 利用の状況について

①稼働率は、経年比較において横ばいであり、類似施設の平均と比較して低い。周辺施設の営業活動等、引き続き指定管理者と連携しながら利用台数の増加を図っていく。

### 全体総括

経営状況は安定しているため、都心三宮再整備に伴う周辺土地利用環境の変化も踏まえ、引き続き利用率の増加を目指していく。